

2025年2月27日

株式会社 アドバンテッジリスクマネジメント

代表取締役社長 鳥越 慎二

(東証スタンダード コード 8769)

休業者管理業務および休業者の産育休・介護・私傷病等と仕事との両立を支援する総合プログラム

「ADVANTAGE HARMONY」のプランをより選びやすく拡充

～育介法改正に伴うニーズの高まりに応え、バリエーションを強化～

株式会社アドバンテッジリスクマネジメントは、休業者管理業務および休業者の産育休・私傷病等と仕事との両立を支援する総合プログラム「ADVANTAGE HARMONY(アドバンテッジ ハーモニー)」のプランを拡充し、企業のニーズに合わせた最適なお提案をおこなってまいります。

当社はかねてより、休業者管理業務を円滑に行うためのシステムとして「ADVANTAGE HARMONY」を提供し、従業員規模の大きな企業を中心に多くのお客様にご利用いただいています。

昨今、休業者の増加に伴いメンタルヘルス不調や育児・介護による休業者とのコミュニケーション、スケジュールや書類の授受等、各種管理におけるご担当者のお悩みを聞く機会が増えています。さらに、2025年4月および10月に控えている改正育児・介護休業法による休業者管理へのニーズが企業の規模を問わず高まることを見据え、これまでのノウハウを活かしつつ、機能を厳選し利用価格を抑えた「ADVANTAGE HARMONY Lite(アドバンテッジ ハーモニー ライト)」として3つのプランをラインアップしました。本シリーズは標準的な休業管理に沿った定型プランとなり、改正育児・介護休業法で求められる手続きや管理をサポートできる安価なシリーズです。

各企業の管理ルールにカスタマイズできる主力のスタンダードプランに加え、休業者数が少ない企業に特化して使いやすさを高めた新プランをラインアップし、企業のニーズに最適な、休業管理業務の効率化や円滑な復職の支援策の提案を推進します。

■ 「ADVANTAGE HARMONY Lite」の概要

【Lite プラン】

法制度に準拠した就業規則・業務フローを標準設定とし納品することでスタンダードに比べ安価に提供。

【Lite (育児介護) プラン】

上記に加え、対象を産育休・男性育休・介護の休業者に限定。管理できる休業種別を限定することで Lite よりさらに安価に提供。

【Lite (ワークフロー) プラン】

休業者管理の機能は排除し、休業者含め全従業員に対しマイページを発行することで従業員の各種申請やコミュニケーションに特化したエントリープラン。

利用シーン：休業申請を含めた社内の各種申請手続き、アンケート、休業中社員とのコミュニケーション 等

管理対象	-	HARMONY スタンダード	HARMONY Lite		
			Lite	育児介護	ワークフロー
管理対象	-	全休業者	私傷病、産育休、男性育休、 介護休の休業者	産育休、男性育休、介護休 の休業者	全従業員
休業者のスケジュール・ タスク管理	就業規則に合わせた 休業期間の自動計算	○	×	×	-
	再休業時の過去分通算	○ 過去の欠勤・休職期間を 差し引いた期間計算が可能	×	×	-
	タスクリストの自動生成	○ お客様の業務フローを伺い 必要なタスクを設定	○ 標準的なタスクが設定されており お客様が自由に修正可能	○ 標準的なタスクが設定されており お客様が自由に修正可能	-
	メール通知による タスクアラート	○	○	○	△ (個別で設定)
休業者とのコミュニケーション および社内情報共有	メッセージ機能	○	○	○	○
	メッセージ斉配信機能	○	○	○	○
	データファイルの管理	○	○	○	○
	面談実施時の記録表	○	○	○	△ (1種のみ)
	申請機能	△ (有料オプション)	△ (有料オプション)	△ (有料オプション)	○

※価格は従業員規模によって異なります。詳細はお問い合わせください。

「ADVANTAGE HARMONY」の詳細は[こちら](#)

株式会社アドバンテッジリスクマネジメント

(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:鳥越 慎二)

企業に未来基準の元気を!



<https://www.armg.jp/>

1995年、休職者の所得を補償する保険「GLTD(団体長期障害所得補償保険)」専業代理店として創業。

2002年より、日本で初めてストレスチェックを取り入れた、予防のためのEAP(従業員支援プログラム)サービスの提供を開始し、周辺領域へと事業を拡大。

現在は、EAPや研修・ソリューション、健康経営支援を軸とする「メンタリティマネジメント事業」、病気・ケガ、出産・育児、介護による休業・復職支援や仕事との両立支援を軸とする「就業障がい者支援事業」、個人向け保険販売を軸とする「リスクファイナンス事業」を展開。

従業員の「ウェルビーイング」、「ハピネス」向上を掲げ、今後は福利厚生アウトソーシングや労務管理支援、組織活性のためのツールなどへと事業拡大。各種サービスのDX化を推進し、「ウェルビーイング領域におけるNo.1プラットフォーム」をめざす。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 アドバンテッジリスクマネジメント 広報担当:小林 pr-info@armg.jp

【サービスに関する企業のご担当者からのお問い合わせ先】

marketing@armg.jp